



平成27年度補助事業等実績報告書

平成28年4月28日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 函館市 [redacted] 号

補助事業者等 団体名 東川東寿会

代表者名 会 長 住吉 紀一

補助事業等の名称 老人クラブ運営事業

平成27年7月15日函福地をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成28年3月31日で完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 103,200 円

補助金等領収済額 金 103,200 円

補助金等領収未済額 金 0 円

(2-1)

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日	昭和44年2月11日
	構 成 員	64 人 (賛助会員等を含む。) (平成28年3月31日現在)
	営む主な事業	老人クラブ活動の運営
補助事業等の内容	別添のとおり。	
補助事業等の実施による効果	各種老人クラブ活動を通じ、会員相互の親睦を図るとともに、クラブ活動および社会活動の参加等による生きがいの高揚ならびに健康の増進に寄与した。	
備 考		

(2-2)

老人クラブ運営事業内容説明書 (実績用)

1 会議開催内容 (総会・役員会)

開催月日	会議名	議題等	参加人員
4月17日	第1回役員会	総会について	13人
月26日	定期総会	H28年度事業決算報告、H28年度計画・予算について	40人
5月11日	第2回役員会	上半期事業の進め方について	13人
6月15日	第3回 "	夏の山帰り旅行について	14人
8月10日	第4回 "	下半期事業の進め方について	14人
8月27日	第5回 "	敬老お祝い会について	14人
10月15日	第6回 "	秋の日帰り旅行について	14人

28.12.3 役員会 12.31.31 役員会(28名)

2 事業内容 (生きがいと健康づくりのための、クラブ本来の社会活動等)

実施月日	事業内容 (事業名・実施場所)	助成金を受けた事業に○印	参加人員
6月21日	春の日帰り研修旅行		37人
8月27日	玉兔連福祉大会		1人
9月27日	敬老お祝い会 (町会と合同)		55人
10月1日	玉兔連パークゴルフ大会		2人
10月24日	秋の日帰り研修旅行		34人
28.12.27日	玉兔連新年交流会		3人
2月7日	3ヶ所 女性部研修会		2人
月 日			人
月 日	冬期間 (11月~3月) 福祉センターに於て 室内の		人
月 日	ゲートボールに参加 (毎週水曜日、月4回)		35/20人
月 日			人
月 日			人
月 日			人
月 日			人
月 日			人
月 日			人
月 日			人

※町会などから特別に助成金を受けて実施した事業であるときは、○印をつけてください。

(2-3)

補助事業等の収支決算書
(平成27年度老人クラブ運営費補助金)

収入の部

(単位:円)

項目	本年度予算額①		本年度決算額②		増減②-①		内 訳
		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業	
会 費	153,000	79,000	153,200	41,359	0	837,641	1人 1,800円 × 1人 2,400円 × 21人 1,200円 × 4人
市補助金	103,000	103,000	103,200	103,200	200	200	(均等割) 1クラブ 20,000円 (会員割) 1,300円 × 正会員数
寄付金その 他の収入	282,000	282,000	333,529	333,529	51,529	51,529	
繰越金	61,000	61,000	61,851	61,851	851	851	前年度繰越金
合 計	599,000	525,000	651,580	539,939	52,580	14,939	

※補助金の内訳

$$20,000 \text{ 円} + 1,300 \text{ 円} \times 64 \text{ 人} = 103,200 \text{ 円}$$

(平成27年4月1日現在の正会員数)

※「正会員」とは、一つのクラブだけに加入する者をいいます。

なお、賛助会員は重複して加入できます。

【項目の説明】

① 会費

60歳以上の「正会員」と、60歳未満や、60歳以上で複数クラブに加入している者の「賛助会員」から会費として納入させた金額をいいます。

② 市補助金

市からの補助金をいいます。

均等割 (20,000円) と、会員割 (1,300円 × 正会員数) を加えた額。

③ 寄付金その他の収入

会費、市補助金、繰越金以外の収入をいいます。

(寄付金、町会助成金、事業関係の臨時収入、積立金からの繰入など)

④ 繰越金

前年度からの繰越金をいいます。

(2-4)

支出の部

(単位：円)

項目	本年度予算額①		本年度決算額②		増減①-②		内 訳
		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業	
会 議 費	25,000	25,000	63,493	63,493	△38,493	△38,493	総会、役員会開催経費
事 業 費	385,000	385,000	383,708	383,708	1,292	1,292	奉仕活動、研修会等経費
事 務 費	65,000	46,000	61,098	42,738	3,902	3,262	函老連負担金(補助対象外経費) 18,360 円ほか事務所要経費
慶弔・交際費	55,000	0	27,000	0	28,000	0	見舞・祝金等(全額補助対象外経費)
積 立 金	50,000	50,000	50,000	50,000	0	0	50周年記念
予 備 費	19,000	19,000	0	0	19,000	19,000	
合 計	599,000	525,000	585,299	539,939	13,701	△14,939	

収支差引額 651580 - 585299 = 66281円

【項目の説明】

① 会議費

総会、役員会を開催するときに必要とする経費をいいます。

② 事業費

奉仕活動、健康づくり、教養・研修会、地域交流、旅行、レクリエーション、一般例会、事業実施の打合せ会議等のために必要とする経費をいいます。

③ 事務費

消耗品、コピー代、郵便代など、会議費、事業費、積立金、予備費以外の全ての経費をいいます。

④ 慶弔・交際費

会員等への慶弔費やクラブとしての交際費をいいます。(補助対象外経費)

⑤ 積立金

10周年記念など、将来のために積立をする場合の金額をいいます。

⑥ 予備費

決算額については、0円となります。

平成27年度収支決算書

収入の部

(単位:円)

項目	本年度 予算額 ①	本年度 決算額 ②	増減 ②-①	内 訳
会 費	153,000	153,000	0	1人 $\frac{1,800}{2,400} \times 1 = 1,800$ $\frac{1,250}{2,400} \times 4 = 980$
市補助金	103,000	103,200	200	1,300円 × 34人 + 20,000円
寄付金その他の収入	282,000	333,529	51,529	
繰越金	61,000	61,851	851	前年度繰越金
合 計	599,000	651,580	52,580	

支出の部

(単位:円)

項目	本年度 予算額 ①	本年度 決算額 ②	増減 ①-②	内 訳
会 議 費	25,000	63,493	38,493	定期総会, 役員会開催経費
事 業 費	385,000	383,708	1,292	奉仕活動, 研修会, サークル活動
事 務 費	65,000	61,098	3,902	函老連負担金 18,360円ほか事務所要経費
慶弔・交際費	55,000	27,000	28,000	見舞・祝金等
積立金	50,000	50,000	0	50周年積立
予備費	19,000	0	19,000	
合 計	599,000	585,299	13,701	

収支差引額 $651,580 - 585,299 = 66,281$ 円

上記のとおり, 相違ないことを証明します。

団体名 東 東 会

会長 佐 吉 紀 一